

# もも管理特報 No.3

令和2年4月13日  
 みな穂もも振興会  
 みな穂農業協同組合  
 新川農林振興センター

## ○4月中旬～5月 ももの作業チェック表

作業内容	作業のポイント	実施適期	実施予定日 (自己記入)	実施日 (自己記入)
予備摘果	<ul style="list-style-type: none"> <li>主枝・亜主枝先端や伸ばしたい枝は全て摘果する</li> <li>最終着果量の2～3倍の量の果実を残す</li> <li>田植え作業と競合するので、作業時期・作業人数の確保に留意する</li> </ul>	◆「あかつき」 4/27～5/7頃(満開20～30日後)		
春型枝病斑の切除	<ul style="list-style-type: none"> <li>落花期以降に症状が発見しやすくなる</li> <li>症状のある部分の枝を切除し、園地外で処分する</li> <li>予備摘果時期以外でも、発見次第必ず切除する</li> </ul>	落花期以降～予備摘果時期		
防除の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>散布ムラが生じないように丁寧に散布する</li> <li>散布間隔は10日を目安に実施する。散布予定日が降雨の予報である場合は、前倒しで実施する(雨前に散布)</li> </ul>	2. 病害虫防除の(2)参照		
仕上げ摘果	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終着果量の1.1～1.2倍の量の果実を残す</li> <li>大豆の播種作業等と競合しやすいので、作業時期・作業人数の確保に留意する</li> <li>必ず栽培担当者が着果量を確認する</li> </ul>	◆「あかつき」 5/17～5/27頃(満開40日後～硬核期前) 詳細次号		

## 1 生育状況

- 本年の「あかつき」の開花盛期は、前年より5日早く、平年より6日早くなりました。
- しかし、4月上旬の気温が低かったことから、前年同様、開花期間が長くなっています。

果樹研究センター「あかつき」開花状況

年次	開花始期	開花盛期
2020年	4/2	4/7
2019年	4/7	4/12
平年	4/11	4/13

※値は果樹研究センター実測値

## 2 病害虫防除

開花期～5月下旬までは、せん孔細菌病の重要防除時期であり、耕種的防除の徹底と適期の薬剤防除を心がける。

### (1) 耕種的防除(せん孔細菌病春型枝病斑の除去)

- 芽の枯れ込み、葉芽の奇形・不発芽、枝が黒～褐色に変色等の春型枝病斑がある枝を切除し、園地外で処分する。
- 作業は5月下旬頃まで数回実施し、病斑枝の除去を徹底する。

### (2) 薬剤防除

- 抗生物質殺菌剤(マイコシールド、バリダシン液剤5等)は残効期間が短いことから、散布間隔を10日以内にするとともに、雨前散布を心がける。
- 3回目防除が未実施の園地は、川中島白桃の開花状況に関わらず早急の実施する。



写真  
せん孔細菌病の罹病枝  
枝が黒～褐色に変色

### 【結実樹】

回数	散布時期の目安	対象病害虫	薬剤名と希釈倍率		水100% 当たり 薬剤量	散布量 % / 10a	防除実施日 (自己記入)
4 ※1	4/20 ~22頃	せん孔細菌病	スターナ水和剤 (展着剤 マリナー)	1,000倍 20,000倍	100g 5cc	350	
5 ※2	4/30 ~5/2頃	黒星病、灰星病 ホモブシス腐敗病 せん孔細菌病	ベルコート水和剤 バリダシン液剤5 (展着剤 マリナー)	2,000倍 500倍 20,000倍	50g 200cc 5cc	350	
6	5/10 ~12頃	せん孔細菌病 モモハモグリガ アブラムシ類	マイコシールド アドマイヤー水和剤 (展着剤 マリナー)	2,000倍 2,000倍 20,000倍	50g 50g 5cc	400	

※1 前年、モモハモグリガやナシヒメシンクイによる心折れが多発した園では、モスピラン顆粒水溶剤（4,000倍、収穫前日まで、3回以内）を加用する。

※2 前年、モモハモグリガの多発した園では、コンフューザーMMを10aあたり100本設置する。

### 【未結実樹】

回数	散布時期の目安	対象病害虫	薬剤名と希釈倍率		水100% 当たり 薬剤量	散布量 % / 10a	防除実施日 (自己記入)
4	4/30 ~5/2頃	黒星病、灰星病 ホモブシス腐敗病	ベルコートフロアブル (展着剤 マリナー)	2,000倍 20,000倍	50cc 5cc	100	

- 農薬散布にあたっては、周辺の他の作物に薬剤が飛散しないように十分注意してください！
- 園の近くに民家がある場合等は、散布日時を連絡するなどの配慮にも努めてください。

## 3 予備摘果

### (1) 実施時期

- ・ 満開後 20~30 日（「あかつき」では4月 27~5月 7日頃）に実施する。
- ・ 収穫期の早い品種や樹から作業を開始する。

#### 【富山型もも栽培体系（強摘蓄）実施園地について】

十分に摘蓄できていない園地については、見直しを兼ねて必ず早期摘果または予備摘果作業を実施する。

### (2) 着果量の目安

- ・ 下表を参考に、最終着果量の 2~3 倍程度の果実を残す。

結果枝の種類	結果枝の長さ	早期摘果または 予備摘果後 (1本あたりの果数)	仕上げ摘果後
短果枝	5~10cm	1果	3~4本に1果
中果枝	10~30cm	1~2果	1~2本に1果
長果枝	30cm以上*	3~4果	1本に2~3果

※枝の長さ 15cm に 1 果を目安に摘果する。